

一般事業主行動計画

WATRIX合同会社は、次世代育成支援対策推進法に基づき、社員が仕事と子育て・家庭生活を両立できる雇用環境の整備、および働き方の改革を通じて、すべての社員がその能力を十分に発揮できる職場づくりを目指し、以下の通り行動計画を策定する。

1. 計画期間

2026年5月7日～2031年5月6日（5年間）

2. 当社の取り組み内容

目標1：男性社員の育児休業取得を推進する

仕事と家庭の両立を支援し、男性社員の育児への関与を促進する。

対策: - 育児休業制度の社内周知を徹底し、男性社員が取得しやすい職場風土を醸成する（2026年度～継続実施） - 育児休業取得を希望する社員に対し、業務分担の見直し・引継ぎサポート体制を整備する（2026年度～） - 育児休業からの復帰後における勤務条件（時短勤務・フレックス勤務等）の柔軟な対応を制度化する（2026年度～）

目標2：所定外労働時間の削減

働き方改革を推進し、社員の健康と家庭生活の両立を支援する。

対策: - 月平均所定外労働時間を**10時間以内**を目標に維持する（2026年度～継続） - 業務効率化（AI活用・自動化ツール導入・社内DX推進）により定時退社を促進する（2026年度～2028年度に集中投資） - 業務量の適正配分と進捗管理を徹底し、特定の社員に負荷が集中しない体制を構築する（2026年度～）

目標3：年次有給休暇の取得促進

休暇の取りやすい職場環境を整備し、社員のリフレッシュと家族との時間確保を支援する。

対策: - 年次有給休暇の取得率を**70%以上**を目標に促進する（2026年度～継続） - 計画的な休暇取得（夏季休暇・年末年始休暇・記念日休暇等）を推進する（2026年度～） - 上司から部下に対し、有給休暇取得を積極的に推奨する文化を醸成する（2026年度～）

目標4：柔軟な勤務形態の整備

社員一人ひとりのライフステージに合わせた働き方を可能にし、子育て・介護等との両立を支援する。

対策: - リモートワーク制度を継続運用し、子育て・介護中の社員が無理なく働ける環境を維持する（2026年度～継続） - フレックスタイム制（コアタイム制を含む）を整備し、各社員のライフスタイルに合わせた勤務を可能とする（2026年度～2027年度導入） - 短時間勤務（パートタイム勤務）の選択肢を提供し、子育て・介護等との両立を支援する（2026年度～継続）

目標5：女性社員の活躍推進

性別にかかわらず、すべての社員が能力を発揮できる環境を整備する。

対策: - 性別による業務配分・評価・処遇の差を生じさせない体制を維持する（2026年度～継続） - 子育て・家庭との両立を理由としたキャリア中断が生じないよう、本人の希望に応じた業務継続をサポートする（2026年度～） - 採用において性別による差別を行わない採用基準を明文化する（2026年度～）

3. 推進体制

代表社員（高橋 航）を本計画の推進責任者とし、年1回以上の進捗確認を行う。社員からの改善提案を随時受け付け、必要に応じて計画の見直しを実施する。

4. 公表方法

本計画は、WATRIX合同会社のホームページ（<https://watrix.co.jp/>）に掲載することにより、社内外に対して公表する。また、社員に対しては社内文書として配布し、内容を周知する。

5. 策定者

WATRIX合同会社 所在地：〒134-0087 東京都江戸川区清新町1丁目4番7-1406号 代表社員：高橋 航 連絡先：wataru@watrix.jp

策定日：2026年5月7日